

令和6年10月21日14時00分

資料配布 近畿地方整備局

(同時発表: 阪神国際港湾(株)、神戸市港湾局、大阪港湾局)

「阪神港セミナーin 富山～伏木富山港のもう一つの選択肢～」を開催

ー阪神港と内航フィーダー日本海航路を紹介するためのセミナーを11月19日に開催しますー

国際コンテナ戦略港湾である「阪神港(大阪港・神戸港)」は、国際基幹航路の維持・拡大や西日本・日本海側諸港からの集貨、港湾サービスの向上に取り組んでいます。

このたび、阪神国際港湾戦略事務局ポートセールス部会(構成団体:国土交通省近畿地方整備局、阪神国際港湾株式会社、神戸市港湾局、大阪港湾局)は、阪神港と内航フィーダー(※)で結ばれている伏木富山港が立地する富山県において「阪神港セミナーin 富山～伏木富山港のもう一つの選択肢～」を開催します。

本セミナーでは、阪神港に関する最新情報や内航フィーダー日本海航路についてご紹介し、終了後には情報交換会も開催致します。

申込方法につきましては下記をご確認ください。

※内航フィーダー:「国内中継輸送」とも呼ばれ、国内の主要港から地方港へ2次輸送を行うこと

○日時 令和6年11月19日(火) 第1部 セミナー 16:00～17:00

第2部 情報交換会 17:15～18:30

○場所 オークスカナルパークホテル富山(富山県富山市牛島町11-1)

○内容 第1部 セミナー ※内容等については予告なく変更する場合があります。

1)コンテナ物流の動向と阪神港 近畿地方整備局

2)内航フィーダー日本海航路の開設について 北陸地方整備局

3)阪神港のご紹介 阪神国際港湾株式会社

第2部 情報交換会

○定員 50名程度(先着順)



○申込方法 URL <https://forms.office.com/r/xeqnEuwCwi>

若しくは2次元バーコードからお申し込み下さい。(申込締切:令和6年11月15日(金))

○取材について 阪神国際港湾株式会社にお問い合わせください。

＜取扱い＞

＜配布場所＞ 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、神戸経済記者クラブ、港湾新聞社、
マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス
別途、富山県政記者クラブへも配布しております。

＜問合せ先＞ 阪神国際港湾株式会社 営業部 担当:大森、谷崎

Tel:078-855-3206(直通) Email senryaku@hanshinport.co.jp

国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部

担当:港湾高度利用調整官 一瀬、クルーズ振興・港湾物流企画室長 山本

Tel:078-391-3102(直通)

「阪神港セミナーin 富山～伏木富山港のもう一つの選択肢～」の開催

1. 開催日時

令和6年11月19日(火) 16時00分～17時00分 セミナー(開場・受付開始15時30分)
17時15分～18時30分 情報交換会

2. 会場

オークスカナルパークホテル富山(富山県富山市牛島町11-1)

3. プログラム(予定) ※内容等については予告なく変更する場合があります。

○第1部(16時00分～17時00分)(開場・受付開始15時30分)

セミナー 1)コンテナ物流の動向と阪神港 近畿地方整備局

2)内航フィーダー日本海航路の開設について 北陸地方整備局

3)阪神港のご紹介 阪神国際港湾株式会社

○第2部(17時15分～18時30分)

情報交換会

4. 定 員

50名程度(先着順)

5. 申込方法



URL <https://forms.office.com/r/xeqnEuwCwi>

若しくは2次元バーコードからお申込ください。(申込締切:令和6年11月15日(金))

6. 主 催

阪神国際港湾戦略事務局ポートセールス部会

(国土交通省近畿地方整備局、阪神国際港湾株式会社、神戸市港湾局、大阪港湾局)

7. 後 援

独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)

8. お問い合わせ先

阪神国際港湾株式会社 営業部(神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館20階)

担当:大森、谷崎

連絡先:電話 (078)855-3206 Email senryaku@hanshinport.co.jp